

殺菌剤

名称:リドミル粒剤2
 種類:メタラキシル粒剤

適用の範囲と使用方法

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	メタラキシル及びメタラキシルMを含む農薬の総使用回数
稲	黄化萎縮病	6kg/10a	収穫90日前まで	2回以内	散布	4回以内(種もみ粉衣は1回以内、移植前の土壌混和は1回以内、育苗箱への灌注は1回以内、本田では2回以内)
みょうが(花穂)	根茎腐敗病	10~20kg/10a	収穫30日前まで		土壌表面散布	2回以内
みょうが(茎葉)			みょうが(花穂)の収穫30日前まで ただし、花穂を収穫しない場合にあつては開花期終了まで			
しょうが			収穫30日前まで	3回以内	定植前作条土壌混和又は生育期土壌表面散布	3回以内
ホップ	べと病	10~20g/株	株ごしらえ時~選芽期	1回	株元土壌混和又は土壌表面散布	1回
たらんき	立枯疫病	20kg/10a	収穫終了後(苗の場合は植付後)~梅雨期	2回以内	土壌表面散布	2回以内
いちご	疫病	10kg/10a	定植時	1回	作条土壌混和	5回以内(種子への処理は1回以内、育苗期は3回以内、定植時の土壌混和は1回以内)
	根腐病				15kg/10a	
5~10kg/10a		培土時	植溝土壌混和	1回		
5kg/10a						
ピーマン	疫病	2~3g/株	収穫前日まで	3回以内	株元散布	4回以内(種子への処理は1回以内、は種後は3回以内)
パセリ		10~20kg/10a	収穫21日前まで			
ししとう		2~3g/株	収穫前日まで			

殺菌剤

 名称:リドミル粒剤2
 種類:メタラキシル粒剤

適用の範囲と使用方法

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	メタラキシル及びメタラキシルMを含む農薬の総使用回数
葉しょうが	根茎腐敗病	10~20kg/10a	収穫21日前まで	3回以内	定植前作条土壌混和又は生育期土壌表面散布	3回以内
せり	葉腐病	6kg/10a		1回	全面土壌混和	2回以内(種子への処理は1回以内、は種後は1回以内)
こまつな	白さび病	10kg/10a	は種前 但し、 収穫21日前まで			2回以内(種子への処理は1回以内、土壌混和は1回以内)
チンゲンサイ		9kg/10a	は種時又は定植時			2回以内(種子への処理は1回以内、土壌混和は1回以内)
みずな	10kg/10a	は種時	2回以内(種子への処理は1回以内、土壌混和は1回以内)			
ほうれんそう	べと病			9kg/10a	2回以内(種子への処理は1回以内、土壌混和は1回以内)	
かぶ	白さび病	10kg/10a	定植時			
タアサイ		6kg/10a				
くわい	茎腐病	収穫21日前まで	2回以内	湛水散布	2回以内	
だいこん	白さび病		9kg/10a	1回	作条土壌混和	2回以内(種子への処理は1回以内、土壌混和は1回以内)
オクラ	疫病	10kg/10a	収穫前日まで	3回以内	株元散布	4回以内(種子への処理は1回以内、は種後は3回以内)
たばこ		舞病	5~10kg/10a	大土寄時		
	移植前			1回		
しちとうい	べっこう病	3~6kg/10a	生育期		散布	
花き類・観葉植物	立枯病	20kg/10a	定植時又は生育期	3回以内	土壌表面散布	4回以内(但し生育期は3回以内)
セントポーリア	疫病				0.5~1g/株	